



麻布幼稚園だより

令和3年4月号
港区立麻布幼稚園
園長 酒井 正美



新年度が始まりました。お子様のご入園、ご進級おめでとうございます。

今年度、麻布幼稚園長として着任いたしました 酒井正美 です。

明るい園舎、大きな桜の木が子どもたちを優しく見守る緑いっぱいの園庭で、子どもたちとともに生活ができる喜びでいっぱいです。子どもたちの健やかな成長のため、力を尽くしてまいります。どうぞ、よろしく願いいたします。

令和3年度は、3歳児 29名、4歳児 45名、5歳児 32名 計106名での始まりです。未だ感染症への心配が続く中での教育活動となりますが、引き続きしっかりと対策を行いながら、子どもたちの笑顔と伸びていく力を保護者の皆様とともに支え、確かな成長へとつなげてまいります。

麻布幼稚園の教育目標

げんきな子

やさしい子

かんがえる子

麻布幼稚園は、港区の公立幼稚園です。教育目標に掲げる幼児を育てていくとともに、公立幼稚園として、下記のような使命を果たしていきたいと考えています。

- 幼児期にふさわしい生活を通じた質の高い教育を実践すること
- 地域の中で、地域の方々・保護者の皆様とともに子どもを育てていくこと
- 教職員が協同(働)し、互いに専門性を高めるとともに幼児教育について発信すること

麻布幼稚園は、麻布小学校とともにコミュニティ・スクールに

麻布幼稚園は今年度より、麻布小学校とともにコミュニティ・スクールとしてスタートします。これまでの学校評議員の制度から、新たに学校運営協議会が組織されました。近隣の就学前の保育・教育施設との連携、小学校との接続、地域とともにある幼稚園づくりを進め、幼児教育の質の向上を図ってまいります。保護者の皆様には引き続き、PTA 活動をはじめ様々な場面でのご協力、ご活躍をお願いいたします。今しかない、大事な幼児期の子どもたちの成長を、幼稚園、地域の皆様とともに支えてまいりましょう。

「出合う、関わる、笑顔あふれる幼稚園」に

幼稚園の生活では、様々な、「人・物・こと」との出合いがあります。幼児期の学びは、遊びや生活を通して行われます。頭だけで理解する、知っている、覚えているだけではなく、興味や関心をもったことに諸感覚を総動員し経験を通して学ぶことは、生涯にわたる人格形成、小学校以降の教育の基礎となります。楽しいことばかりではなく、時には我慢をしたり葛藤を乗り越えたりすることも大切な経験です。様々な、「人・物・こと」との出合いが生まれる環境の工夫をし、経験が一人ひとりの成長の糧となり、笑顔あふれる幼稚園となるよう、教職員一同努めてまいります。